

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 1-7

局・課名： 消防局・通信指令課

事業名	消防行政統合システム整備事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			240,761	211,748	772,589	
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
	消防行政統合システムのソフトウェア、ハード機器を適正に保守管理及び更新することにより、システムの常時安定稼働を確保し、かつ、災害通報受信時において迅速な消防部隊の出場により現場到着時間の短縮を図るとともに、映像情報の活用により消防部隊の早期増強体制を構築することで、災害等による被害の軽減を実現することを目的とする。		～			
			主な要求内容 (単位:千円)			
	【内容】		項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等
	消防行政統合システムは、通信指令総合システム、支援情報(警防・予防)システム、画像伝送システム、その他消防業務システムで構成され、24時間体制の消防業務を完遂するために常時安定稼働が求められるシステムである。 この重要なシステムの保守管理を適切に行い、安定稼働を維持するとともに、一定周期において、ソフトウェアの見直しと、ハード機器の一部または全部を更新することにより、最新のICT技術を反映させた効率的で信頼性の高いシステムを担保する。	保守管理等委託料	116,438	113,263	システム保守点検等	
		システム改修費	324	24,191	指令機能の一部改修等	
		システム機器賃借料	83,945	41,424	クライアント端末リース料等	
		通信運搬費	11,041	8,304	前進基地局アプローチ回線等	
		構築監理等業務	0	6,516	設備更新の監理業務	
		設備購入費	0	574,301	更新設備費	
アスベスト含有調査業務		0	4,590	設備更新に伴う調査業務		
合計		211,748	772,589			
【今年度要求のポイント】	スケジュール(経過及び今後展開)					
新消防行政統合システムの平成31年度構築に向けて、整備を本格化する1年目にかかる経費の予算要求を行う。	【経過(～29年度)】 平成29年度に、新消防行政統合システムの構築ベンダーを総合評価方式による入札で決定。	【30年度】 新消防行政統合システムの構築を行う。	【今後予定(31年度～)】 新消防行政統合システムの構築を完成させ、新システムの安定稼働を図る。			
	その他 特記事項 関連事業：					